33 01 03 01 04 001

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　令和03年01月22日（金）

事務事業	重度心身障害者医療費給付事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3326
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	深谷市重度心身障害者医療費支給に関する条例・施行規則				
中項目	200003 地域で支え合って生活できるまちづくり						
小項目	200003 障害者福祉の推進						

事業概要	県の制度（１／２補助）として重度心身障害者の医療の給付に係る一部負担金を助成することで、障害者の経済的負担を軽減し、もって福祉の増進を図る。また、重度心身障害者医療費の申請を医療機関へ事務費を支払い代行してもらうことで、障害者の負担を軽減する。
目的 ※何のために	重度心身障害者の経済的負担の軽減及び福祉の増進。
対象 ※誰・何を対象に	身体障害者手帳１～３級、療育手帳マルＡ・Ａ・Ｂ、精神手帳１級（精神病床の入院は除く）６５歳以上で、後期高齢者医療制度の障害認定者（６５歳未満で該当手帳を取得した場合）※６５歳以上新規手帳取得は対象外
手段 ※どのように	対象者に係る医療費の一部負担金について、対象者に助成金を支給。 申請事務の簡素化（現物給付、申請委任）のため、事務費を医療機関に支払う。
成果 ※何を求めるか	障害者が経済的負担なく医療を受けることが出来る。 申請に係る障害者の負担軽減が図れる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	03	民生費	01	社会福祉費	04	重度心身障害者医療対策費	重度心身障害者医療費給付事業	310,071,712
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 重度心身障害者医療費支給（現物給付）	・
・ 医療機関への事務費の支給	・
・ 重度心身障害者医療費支給（後期高齢者医療高額医療費戻入事務）	・
・ 重度心身障害者医療費支給（申請委任）	・
・ 重度心身障害者医療費支給（償還払い）	・
・ 重度心身障害者医療費助成事業（受給者証交付）	・

２．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			重度心身障害者医療費の支給	重度心身障害者医療費の支給 条例等改正（所得制限導入）	重度心身障害者医療費の支給 所得制限（新規資格取得者）	重度心身障害者医療費の支給 所得制限（新規資格取得者のみ）	重度心身障害者医療費の支給 所得制限（新規資格取得者のみ）	
事業費	予算（現額）		360,038,000	334,518,000	325,429,000	322,979,000	302,306,000	
	決算額		337,424,572	319,506,068	310,071,712	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	160,693,826	150,782,051	149,278,444	154,990,000	143,927,000	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	176,730,746	168,724,017	160,793,268	167,989,000	158,379,000	
人件費	従事職員数（人）		1.16	1.16	1.18	1.26	1.26	
	人件費相当試算※１		9,023,640	9,027,120	9,275,980	10,266,480	10,266,480	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			346,448,212	328,533,188	319,347,692	333,245,480	312,572,480	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	対象者数	目標値	人							■
			実績値		3,340.00	3,254.00	3,142.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		対象者数のため目標は設定できない。							
		年度末の対象者数									
□	成果指標１	事務手数料申請件数	目標値	件							■
			実績値		60,174.00	55,693.00	54,396.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請件数のため目標は設定できない。							
		実申請件数									
■	成果指標２	医療費請求件数	目標値	件							■
			実績値		85,272.00	82,181.00	80,218.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請件数のため目標は設定できない。							
		医療費請求件数									
■	成果指標３	医療費助成額	目標値	百万円							■
			実績値		329.00	311.00	303.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請に基づき助成するため目標は設定できない。							
		医療費助成額の合計									
□	成果指標４	事務手数料支払額	目標値	千円							■
			実績値		3,863.03	3,725.00	3,630.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請により事務手数料を支払するため目標は設定できない。							
		事務手数料支払額の合計									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 平成２７年１月１日から６５歳以上で新規に手帳を取得した方は対象外となったため、それ以降対象者数は減少傾向にある。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 対象者数減に伴い、前年度と比べて医療費請求件数、医療費助成額、事務手数料申請件数、事務手数料支給額ともに減少している。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	給付係長　吉田　雅之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	重度心身障害者医療費給付事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3326

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

障害者の経済的支援を図るため、今後も医療費給付事業を継続する。

評価者	障害福祉課長　浅田　朱美

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

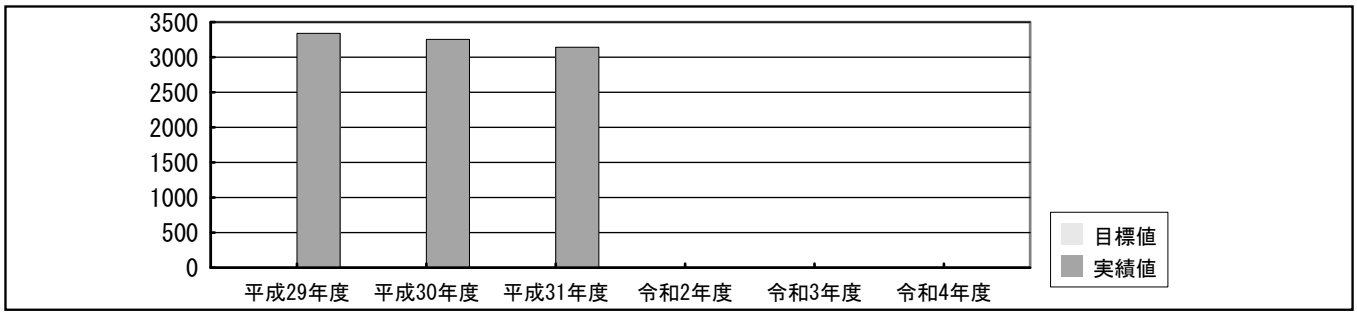
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

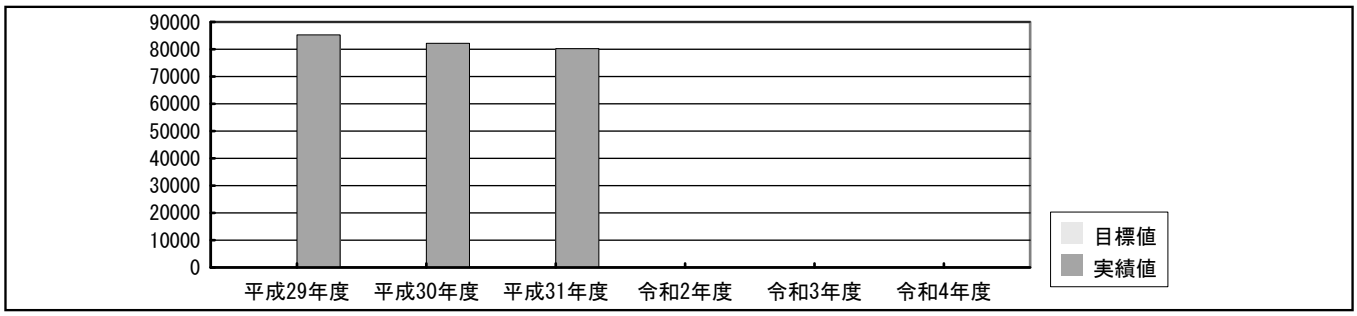
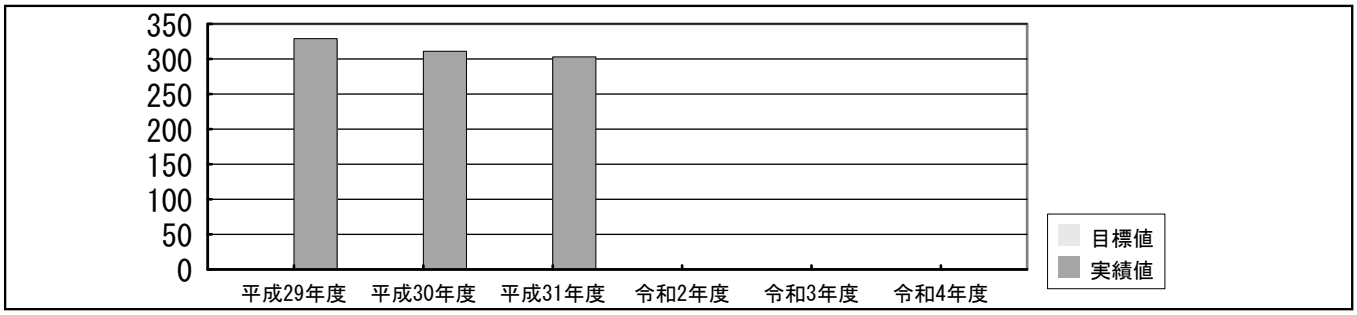
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	対象者数



区分	成果指標２	指標名	医療費請求件数



区分	成果指標３	指標名	医療費助成額